

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャル株式会社 ・ 三菱地所レジデンス株式会社 ・ 野村不動産株式会社 ・ 住友不動産株式会社
 住友商事株式会社 ・ 東急不動産株式会社 ・ 東京建物株式会社 ・ NTT都市開発株式会社
 日鉄興和不動産株式会社 ・ 大和ハウス工業株式会社

東京のどまんなかに24棟^(※1)・5,632戸の約12,000人が暮らす街づくりを実現

「HARUMI FLAG」

第1期販売 登録申込数 1,543組

最高倍率 71倍、平均倍率 約2.57倍

「HARUMI FLAG」の住宅分譲街区の売主10社は、2019年7月26日(金)から8月4日(日)まで第1期販売を行いました。2019年首都圏最多^(※2)となる600戸を供給し、登録申込数は1,543組となりました。

「HARUMI FLAG」は、オフィシャルサイトを開設した2018年10月31日から23,300件を超える^(※3)エントリーをいただき、2019年4月27日(土)に開設した「HARUMI FLAGパビリオン」の見学者数も5,100組^(※3)を超えるなど、非常に多くのお客様からご関心をいただいています。

お申込みいただいたお客様には、三方向を海に囲まれ、レインボーブリッジなどを見渡すことができる「眺望の良さ」、都心6区^(※4)の平均専有面積より20㎡以上も広い「ゆとりあるプラン」、銀座へ約2.5km・中央区晴海という東京都心と湾岸エリアの結節点となる「利便性の高い立地」、という3つのポイントを主に評価いただきました。

その他、「商業施設や保育施設、小中学校、公園等が揃うALL IN TOWN」であること、「子育て世代やシニア世代など誰もが住みやすいユニバーサルデザインの街」であること、「多種多様な51室もの共用施設があり、そのうちタワー棟48階のSKY LOUNGE等26室を住宅分譲街区の全居住者が利用可能」などの点についても評価いただいております。



HARUMI FLAG完成予想CG

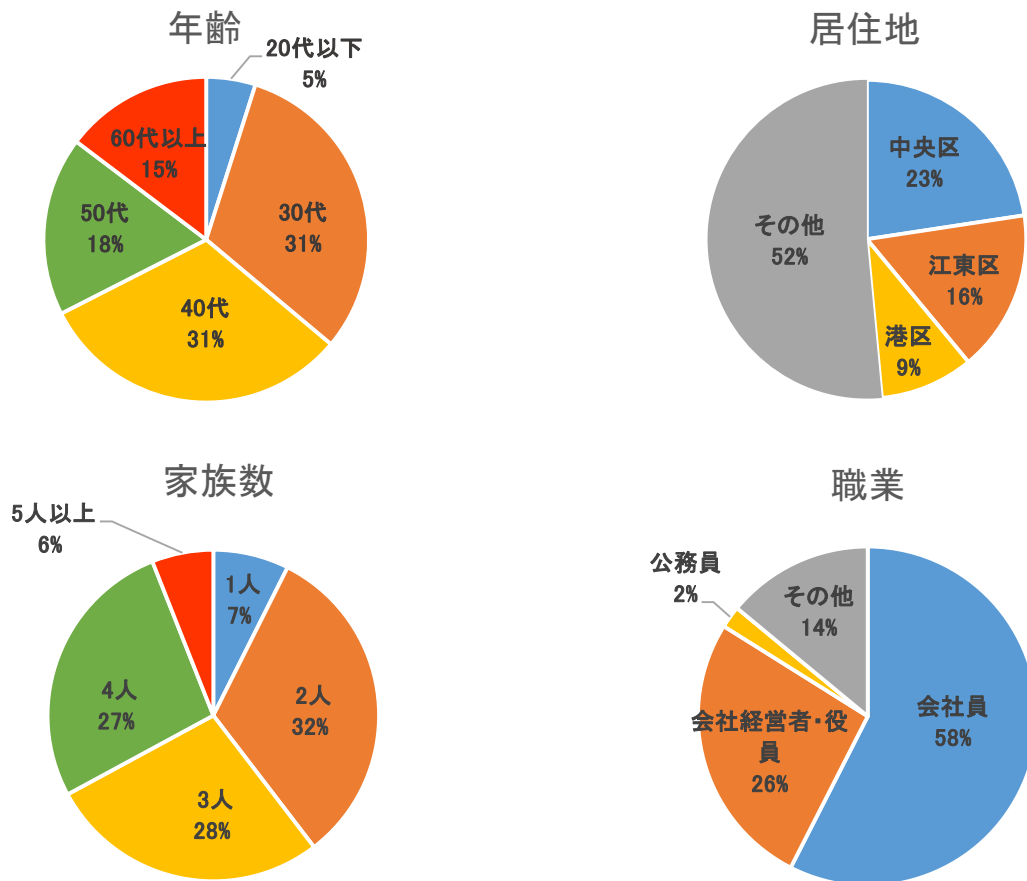
※1: 住宅棟と商業施設の合計

※2: 2019年に首都圏(一都三県)で販売された分譲マンションで第1期販売600戸は最多となります。
 対象期間(2019年1月~2019年5月15日までのMRC調査・捕捉分に基づく分譲マンションデータ範囲内による)
 データ資料: MRC2019年6月号作成2019.07.(有)エム・アール・シー

※3: 2019年8月4日時点

※4: 都心6区とは、東京都中央区、港区、千代田区、渋谷区、新宿区、文京区

■登録申込者のプロフィール



■第1期販売状況

| | | |
|--------|---|---|
| 販売街区 | SEA VILLAGE (A棟・B棟・D棟) | PARK VILLAGE (A棟・B棟・C棟・F棟) |
| 登録受付期間 | 2019年7月26日(金)～8月4日(日) | |
| 登録申込状況 | 登録申込総数1,543組、最高倍率71倍、平均倍率 約2.57倍 | |
| 販売戸数 | 211戸 | 389戸 |
| 専有面積 | 85.37㎡～152.1㎡ | 66.59㎡～106.82㎡ |
| 間取り | 3LDK～4LDK | 2LDK～4LDK |
| 販売価格 | 3LDK(7,550万円～9,200万円) 4LDK(8,450万円～23,000万円) ※最多価格帯:8,600万円台(100万円単位) | 2LDK(5,400万円～6,960万円) 3LDK(5,930万円～12,690万円) 4LDK(6,390万円～13,240万円) ※最多価格帯:6,400万円台(100万円単位) |

